

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成28年1月14日

協議会名： 諏訪市地域公共交通協議会

評価対象事業名： 地域内ライダーシステム確保維持国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
■事業者名： ・諏訪交通株式会社 ・アルピコタクシー株式会社 ・第一交通株式会社  ■運行系統名： ・かりんちゃんバス大和四賀旧道線	■区間 ・聖母寮前⇨神戸公民館前⇨聖母寮前  ■運行回数 ・1日4.5往復 ・原則、毎日運行  ■運休日 ・諏訪湖祭湖上火大会当日 ・全国新作花火競技大会当日 ・諏訪湖マラソン大会当日	■前回の事業評価結果・目標数値3.0人/便を維持しながらも、それを越える利用者である4.8人/便を達成することができた。  ■諏訪市のコミュニティバスである「かりんちゃんバス」時刻表を平成26年10月に更新し、「広報すわ」を活用した利用案内や高校生へのチラシ配布により、公共交通の利用を促すことができた。	A  ■計画に位置付けられた事業は計画どおり適切に実施された。	■計画に位置付けられた目標を達成した。  ■計画に記載した目標数値：聖母寮前⇨神戸公民館前の片道を1便とし、目標を3.0人/便とする。  ■結果：H26.10-H27.9は、4.8人/便  ■利用者実績：補助対象期間中、362日、3,325便、乗車人数15,829人	■次年度以降も目標値の維持及び向上に向け、公共交通の積極的な利用を促す。  ■かりんちゃんバス大和四賀旧道線のみならず、市内で運行する公共交通全体の利用促進を図るため、市民に対しての出前講座や公共交通の周知活動を継続的に実施する。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成28年1月14日

協議会名：	諏訪市地域公共交通協議会
評価対象事業名：	地域内ファイダーシステム確保維持国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>諏訪市内のバス路線は、国道20号線に補助対象地域間幹線系統に位置付けられる本線(岡谷・茅野線)があり、市内を循環するコミュニティバスとして「かりんちゃんバス」、また諏訪湖周には湖周3市町で共同運行する「スワンバス」が定時定路線として存在し、平坦地の公共交通をカバーしている。</p> <p>一方で、大和・四賀地区の旧甲州街道沿線地区は、道路が狭隘であるため通常のバスの乗り入れが困難であり、市の公共交通政策において大きな懸案となっていた。</p> <p>そのため、更なる地域間連携の強化や交通弱者に対する利便性の向上を図るため、本線(岡谷・茅野線)へ接続する地域内ファイダー系統として9人乗りの車両による「かりんちゃんバス子バス旧道線」を確保、維持する必要がある。</p>